

## 平成27年度事業報告

### I 組織

1 会員数 167団体

#### 2 役員数

理事長 1名

副理事長 5名 (うち専務理事兼務 1名)

理事 25名

監事 2名

計 33名

#### 3 職員数

本部 50名

(うちJR西日本派遣1名、県職員兼務44名)

石川県金沢観光情報センター他 10名

計 60名

#### 4 事務局組織

理事長 — 副理事長 — 事務局長 — 職員 59名

兼専務理事 (うち石川県金沢観光情報センター他10名)

#### 5 会議

##### ① 会計監査

日時 平成27年5月22日(金)

場所 石川県観光連盟事務局

出席者 監事2名

監査事項 平成26年度事業及び収支決算

##### ② 第1回理事会

日時 平成27年5月28日(木)

場所 石川県地場産業振興センター

出席者 23名

審議内容 平成26年度事業報告及び収支決算報告 他

##### ③ 総会

日時 平成27年6月18日(木)

場所 金沢商工会議所ホール

出席者 132名 (委任状含む)

審議内容 平成26年度事業報告及び収支決算報告  
平成27年度事業計画及び収支予算 他

##### ④ 第2回理事会

日時 平成27年6月18日(木)

場所 金沢商工会議所大会議室 AB

出席者 21名

審議内容 役員を選任について

⑤ 第3回理事会

日 時 平成27年10月20日(火)  
 場 所 石川県庁1109会議室  
 出席者 29名  
 審議内容 平成27年度第1回補正予算  
 マイナンバー制度「特定個人情報取扱規程」について 他

⑥ 第4回理事会

日 時 平成28年3月24日(木)  
 場 所 金沢商工会議所大会議室 AB  
 出席者 21名  
 審議内容 平成27年度第2回補正予算  
 平成28年度事業計画及び収支予算について

⑦ その他

日本観光振興協会総会、北陸三県誘客促進連携協議会 他の会議に出席

II 事業実施報告

1 経常収益

	H27 最終予算(当初+補正)	H27 決算
1) 事業活動収入	407,900 千円	409,099 千円
① 特定資産運用益計	120,000 千円	120,000 千円
② 受取会費計	13,890 千円	13,890 千円
③ 受取補助金等計	25,302 千円	25,826 千円
④ 受取負担金計	143,719 千円	149,598 千円
⑤ 受取受託料計	99,249 千円	90,232 千円
⑥ 雑収益計(旅行業運営事業を含む)	5,740 千円	9,553 千円

	H27 最終予算(当初+補正)	H27 決算
2 事業活動報告	486,616 千円	471,382 千円

1) 観光振興事業【公益事業1】 329,163 千円 332,612 千円

① 観光情報資料作成及び資料提供

○総合パンフレット「ほっと石川まるごと観光マップ」の作成・配布 (350,000 部)

○初めての観光客向け・リピーター観光客向けガイドブックの作成・配布

初めての観光客向け 6.5 万部、リピーター観光客向け 5.5 万部

○いしかわ観光パスポートの発行

冊子の簡易化とスマートフォンアプリとの連動により利便性を強化し、旅行会社、観光列車等のご利用者などプレミア感をつけて配布した。150,000 部

○各施設等の詳細な情報を掲載した「観光の手引」の作成・配布 (3,000 部)

○「ほっと石川旅ねっと」の管理運営

インターネットを通じて、石川県の観光情報を国内外に向けて発信し、観光情報データベースにより、正確な情報を速く、かつ多様な形態で提供し、利用者の旅行プランの援助や観光誘客の促進を図った。年間計 593,634 件、前年比 100.2%

○観光広告宣伝事業

県外の主要新聞等の紙面広告を活用した観光PRを実施した。

毎日新聞、旅行新聞など

○観光誘客キャンペーン推進事業

国内最大級の旅行イベント「ツーリズムEXPOジャパン」(9/24~27)への出展や、長野県との連携により本県の観光PRを実施した。

○東急電鉄とタイアップしたキャンペーン

「いしかわ学」講座を開催した。 5/18~20 (2泊3日)

○「観光案内スペシャリスト育成プログラム」事業

出向宣伝により観光PRを実施し、石川県への誘客促進を行うと共に、情報発信として、ブログやFacebookなどによりイベント会場の様子や、県内観光地等の訪問について全国に発信した。

② 本県を訪れる観光客の満足度を高め、リピーター化に繋げる取組

○いしかわ旅行商品プロモーション会議の開催

観光団体等による観光プレゼンテーション、個別相談会、エクスカーションを実施 9/16~18

○県内周遊旅行商品支援 助成実績 13件(約1万7千人泊)

○石川の観光素材を活かした着地型旅行商品の造成支援を行った。

③ 首都圏で急激に高まる認知度を維持するための効果的情報発信の取組

○開業を契機とする新たな次元の観光ニーズに対する取組

松任谷由実氏を観光ブランドプロデューサーに起用、首都圏マスメディアプロモーションを強化することで、新たなる観光ニーズの取り込みを行った。

・観光誘客動画を制作し、石川県HP、YouTube、首都圏アンテナショップ等で放映した。

タイトル いしかわ百万石物語~ひゃくまんさん小唄~

制作担当 監修・作詞：早川和良 (県観光総合プロデューサー)

作曲 : 松任谷由実(県観光ブランドプロデューサー)

○石川の魅力を体感できる開業イベントの開催

・いしかわ百万石・金沢祭り 5/2~5/6

・いしかわ百万石・加賀祭り 3/14~5/31

・いしかわ百万石・能登祭り 4/1~5/31

・おもてなしコンサート「ELECTRIC LIGHT SYMPHONY」の開催

オーケストラ・アンサンブル金沢によるコンサート 10/16

○首都圏での効果的情報発信の取組

・「日本橋・京橋まつり」への参加

能登キリコ祭りのパレード、特産品の販売、観光PRを実施 10/25

・石川ゆかりの地でのキャンペーン(「東大五月祭」への出展)

東京大学において、PRブースの出店等の実施 5/16、17

・ファミリー層を狙い首都圏等のプラネタリウムで石川県PR動画を放映

・「いしかわ伝統工芸フェア」への出展 2/5~7

④ 観光案内所運営

○石川県金沢観光情報センター

石川県観光の案内拠点として観光案内、当日宿泊券販売、バスチケット販売、手荷物配送サービス、観光地のPRイベント、伝統工芸品の展示などのセンター機能を充実しお客様へのサービスを実施した。

793,278件/年(内、外国人50,686件1位オーストラリア、2位アメリカ、3位スペイン)

○首都圏アンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」

観光コンシェルジュ(3名)によるきめ細かな観光案内を実施した。

○中京地区における観光物産案内業務の運営

県からの委託を受け観光PR専任職員を配置し、中京圏からの誘客を促進した。人員：所長1名、他2名(うち1名は石川県物産協会兼務)

○その他、ほっと石川なにわ館・能登の旅情報センターの運営

⑤ 「お客様の声」ホスピタリティ向上事業

新幹線開業効果を最大化するため、お客様から様々なご意見をお伺いし、関係者間で共有化することによりおもてなしの向上につなげた。

回収結果 平成27年3月14日(水)～平成28年3月31日(木)

4,624 サンプル、満足・やや満足 86.2%、普通 5.8%、不満・やや不満 3.2%

⑥ ほっと石川観光物産展への出展

国内主要都市で開催される観光物産展に出展し、本県への観光誘客を促進した。

○第2回 そごう大宮店 9/8～14(7日間)

○第32回 仙台・藤崎百貨店 9/17～23(7日間)

○第40回 さっぽろ東急百貨店 10/15～21(7日間)

○第15回 仙台三越百貨店 2/16～23(8日間)

○第3回 日本橋三越本店 2/24～29(6日間)

○第3回 川越・丸広百貨店 3/16～22(7日間)

⑦ 観光振興事業

○おいであそばせ運動の推進

・ホスピタリティ向上事業

新幹線開業後多くのお客様をお迎えしている中で、おもてなしの重要性を再認識するため、民放4局のアナウンサー等による新幹線開業後のおもてなしの実態について座談会を実施した。 9/14 90名参加

・各種事業に対する助成

能登和倉万葉の里マラソン大会組織委員会、山中温泉講演会等への助成

○専門委員会の運営

5つの専門委員会を設置し、本県の観光振興を図るための意見交換等を行うとともに県等に対し観光施策の提案や要望を行った。

加賀地域委員会 9/1、能登地域委員会 9/2、事業推進委員会 9/3、

金沢・白山地域委員会 9/4、運営企画委員会 10/9

平成27年度事業に対する知事要望 12/10

○観光土産品の推奨

観光土産品の開発や品質向上を図るため、推奨土産品をパンフレットやホームページに掲載し、広くPRに努めた。

審査会 応募総数 228点 推奨件数 228点

コンクール 知事賞 「高砂 麴あまざけ」 株式会社金谷酒造店

コンクール 連盟理事長賞 「金箔しおシャンメリー」 株式会社Ante

コンクール 連盟理事長賞 「香りまとい人」 アロマの里@獅子吼

コンクール 物産協会賞 「とり野菜みそ スパウトパック」 株式会社まつや

○観光功労者(6名)、優良観光従事者(5名)への表彰を実施した。

○石川「道の駅」連絡協議会の運営

県内「道の駅」(23駅)の利用促進と交流拠点としての情報発信強化を図った。

・石川「道の駅」スタンプラリーの実施 6/1(月)～11/30(月) 268名参加

・道の駅スタンプ帳を作成し、認知度向上と利用促進を図った。

○観光事業負担金

広域的な観光誘客を図るため「北陸三県広域観光キャンペーン事業」などを実施する関連5団体に対する事業負担金を交付した。

○旅館産業の育成

旅館産業の育成を図るため、石川県旅館ホテル生活衛生同業組合など3団体に  
対する助成した。

○保証資金制度

石川県温泉旅館緊急経営基盤強化保証制度事業及び石川県温泉旅館経営革新  
支援保証制度事業に係る債権の管理など

	<u>H27 最終予算(当初+補正)</u>	<u>H27 決算</u>
2) 観光キャンペーン事業【公益事業2】	124,039 千円	122,861 千円

(1) ほっと石川キャンペーン事業

① 三大都市圏からの誘客促進の推進(三大都市圏誘客1000万人構想)

首都圏における交通事業者とのタイアップや、大型イベントへの出展、旅行会  
社や雑誌社へのキャラバン等を実施した。

○首都圏交通事業者における情報発信(ポスター掲出)

【6私鉄合計:18,514枚(電車内17,280/バス車内300枚/駅構内934枚)】

○首都圏交通事業者との連携による観光PRイベントの実施

- ・小田急電鉄「藤沢駅」構内における観光PRブース出展 11/17、18
- ・「江ノ電バスファミリーフェスタ」観光PRブース出展 3/12

○JR東日本びゅう事業部とタイアップした情報発信事業

観光PR中吊りポスターの掲出(計20,000枚)

○東京メトロにおける情報発信事業

東京メトロビジョンにおける観光PR映像の放映 1/4~17

○ふるさと祭り東京への出展

平成28年1月に東京ドームで開催された「ふるさと祭り東京2016」に食  
を活用したブース出展を行い、県産食材を使った食の販売や物産品の展示・販売  
等を行うことで、首都圏における情報発信の強化と誘客促進を図った。

入場者数(10日間)・・・約43万人(過去最高)

○キャラバン 首都圏 49社 関西圏 12社 中京圏 14社

○石川の旬の観光情報等を掲載したタブロイド誌の制作・配布各50万部、年4回

② インターネットを活用した戦略的情報発信

インターネットを活用し、福利厚生、企業会員への誘客プロモーションや大手  
旅行予約サイトを活用した情報を発信

○大手福利厚生代行会社を活用した情報発信 160%/人泊

○大手旅行予約サイトを活用した情報発信 135.7%/人泊

③ MICE誘致

石川県への旅行や宿泊を伴う会議を計画する組織団体や民間企業を対象に、経  
費の一部を助成することによって、石川県への団体旅行等の誘致を図った。

助成実績 75団体 30,123人

(2) ようこそ加賀百万石の旅事業

① 北陸三県による広域宣伝

北陸三県とJR西日本が一体となってキャンペーンやPRを実施し、三大都市  
圏から北陸への誘客を促進した。

- ・北陸デスティネーションキャンペーンの展開(H27年10月~12月)
- ・JAPANESE BEAUTY HOKURIKU キャンペーン of 展開(H28年1月~3月)
- ・観光素材説明会 大阪10/29日、東京11/5、名古屋11/16、福岡12/2
- ・三県共同PRイベント 大阪駅 9/19~20

- ・ 招聘ツアー 旅行会社店舗社員 9/28～30 レジャー記者 10/13、14
- ・ 北陸カレッジ成果報告会（大阪）11/25
- ・ 北陸物語の発行（年4回：各26万部(冬は33万部)）

② いしかわスイーツ博の開催

スイーツ（菓子）どころ石川を発信するため、いしかわスイーツ博2015を開催し本県ならではのイベントを開催した。

○いしかわスイーツフェア 10/17、18 42,000人参加

○石川スイーツコンテスト 応募者数 10校 24件

知事大賞：にいがた製菓・調理専門学校えぷろん「越後の若武者」

③ 観光石川魅力アップの取り組み

○ウェルカムいしかわの推進

県民総ぐるみで取り組む「おもてなし」の実践に向け、「観光おもてなし塾」や「おもてなし講座」等を実施した。

・ 観光おもてなし塾 塾生 49名 全6回2日間実施

・ おもてなし講座 全32回、2,008人参加

○加賀百万石ウォークの実施

四季ごとの各地の観光地を観光ボランティアが案内するためのパンフレットの作成やホームページを更新し隠れた観光の魅力を発信

○グリーンツーリズムの誘客推進

南加賀、白山麓、金沢・河北、中能登、奥能登各エリアごとの主な体験メニューを写真入りで紹介するとともに、石川県の23万分の1の地図に、道路網、体験交流施設や宿泊施設等を記載し、観光情報案内所及び旅行会社等に配布した。

・ いしかわグリーン・ツーリズムガイド 14,000部

・ 石川のグリーン・ツーリズムガイドマップ 7,000部

○百万石風情の旅

・ 誘客プロジェクト 「体感！金沢の旅」の開催

・ 雑誌への情報提供 旅行雑誌への金沢特集記事を掲載

・ 広域観光ルートの造成支援 「金澤八家」ほか団体の活動との連携・支援

○能登ふるさと博事業

継続実施されている能登ふるさと博の更なる拡大と利用促進キャンペーンを実施した。

夏季100日間 7/3～10/10 冬季 71日間 1/10～3/20 269,229人参加

○教育旅行の誘致推進

北陸新幹線金沢開業を見据え、首都圏の学校をメインターゲットとしてセールス展開するとともに、誘致した学校の下見・本番の受け入れを行い、継続的な来県にむけて活動を行った。 学校直接訪問の実施 首都圏81校、関西圏3校

3) 海外誘客促進事業【公共事業3】

H27 最終予算(当初+補正)

H27 決算

2,500千円

3,539千円

① 中国（全8件）

中国メディア（时尚旅遊）県内取材

日 時：平成27年6月1日（月）～5日（金）

内 容：加賀市、金沢市、輪島市の取材

対 応：訪問場所提案、取材箇所連絡調整、取材の同行等、他7件

② 東南アジア（全3件）

タイ旅行番組（Say Hi!）県内取材

日 時：平成27年5月21日（木）～23日（土）

内 容：金沢市の取材

対 応：訪問場所提案、取材箇所連絡調整、取材の同行等、他2件

③ 欧米豪（全17件）

カナダメディア（エアーカナダ機内誌）県内取材

日 時：平成27年11月18日（水）～20日（金）

内 容：加賀市、金沢市の取材

対 応：訪問場所提案、取材箇所連絡調整、取材の同行等、他16件

4) 旅行業運営事業【収益事業等会計】	<u>H27 最終予算(当初+補正)</u>	<u>H27 決算</u>
	3,195 千円	1,712 千円
①石川県金沢観光情報センターの運営		
通常のご案内業務のほか当日宿泊予約、宿泊先への手荷物配送、着地型旅行商品販売、金沢市内周遊バスの乗車券販売などを行った。		
○ 旅行業運営等実績		
宿泊予約 3,096 人、手荷物配送サービス 6,942 件、 その他旅行商品等販売 117,040 件		
5) 管理費支出【法人会計】	<u>H27 最終予算(当初+補正)</u>	<u>H27 決算</u>
	27,719 千円	10,657 千円
①連盟運営費		
連盟運営に係る人件費、事務費等		